



木の風景

木の風景 [78]

船津阿蘇神社の
スギ

所在地：船津



スギ <スギ>

スギ科スギ属 [常緑高木]

船津の船津阿蘇神社には、鳥居をくぐり社殿へと進む参道に、参拝者を静かに迎える杉並木が立ち並ぶ。

同神社は、江戸時代の1670（延慶3）年に建立され、阿蘇神社の祭神である健甞竜命（たけいわたつのみこと）などを祭る。

境内には、不動明王像や阿弥陀如来像などを安置する船津仏像堂もある。参拝すると頭髪が黒くなると伝えられるため、同堂は「黒髪さん」とも呼ばれている。

<説明>

日本各地で広く自生し、また有用樹として古くから盛んに植林されている。神社などにも植えられているものも多

い。

大きいものは高さ約60m、直径約6mに達する。幹は真っすぐ伸び、樹皮は暗赤褐色で縦に裂ける。葉は鎌上針形で、枝にらせん状につき、長さ0.4～1.2mで、小枝ごとに枯れて落ちる。

花は雄花と雌花があり、4月ごろ開花する。球果は、長さ2～3mの卵状球形で、10月ごろ成熟する。

広報

こうさ

2010年（平成22年）3月号
通巻488号

今月の表紙

2月21日（日）西村民俗資料館での「とつげき！甲佐の資料館！」でのひとコマ。地域の皆さんに縄の作り方を習う子どもたち